

天正遣欧使節 千々石ミゲルの実像 — 伊木力墓所発掘とその成果 —

2026/5/2(土)

13:30~15:00

浦上キリシタン資料館

千々石ミゲルが棄てたのは信仰ではなかった。イエズス会脱会後のミゲルの行動と、4次にわたる発掘調査から、ミゲルは最期まで棄教していなかったことがほぼわかってきた。講話では、彼がイエズス会を脱会した背景や発掘調査の成果、キリシタン研究の問題などについてお話しします。



千々石ミゲルの終焉の地



大石一久（おおいし かずひさ）1952年平戸市上中津良町生まれ。山口大学文学部東洋史学科卒。長崎県立高校教諭、長崎県文化振興課、長崎歴史文化博物館、大浦天主堂キリシタン博物館を歴任。中世石塔を専門とするが、近年はキリシタン墓碑の全国調査や近世の結集塔調査、『嬉野市史』執筆のため佐賀県内の調査を実施中。現在、(株)オリエンタアイエヌジー顧問、NPO法人地域文化調査研究センター理事

◆著書

『日本キリシタン墓碑総覧』（2012年）

『千々石ミゲルの墓石発見』（2005年）

『天正遣欧使節千々石ミゲル—鬼の子と呼ばれた男』（2015年）他多数



第3次発掘調査で出土した信仰用具

NPO 法人アジェンダ NOVA ながさき
〒852-8116 長崎市平和町 11-19
グロリアヒルズ 1F

- ◆資料代：500円 ◆定員：40名
- ◆申し込み：浦上キリシタン資料館へ
電話・FAX・メールでご予約ください。
tel&fax：095-807-5646
urakamicm@mx.a.cncm.ne.jp
- ◆問い合わせ：アジェンダ 林田
090-7923-7435
linden@ae.wakwak.com